



授業科目

「教養と人間学の領域」「保健看護学の基盤となる領域」「保健看護学の専門となる領域」の3領域で構成され、専門分野の枠を超えた横断的・統合的な学習ができるようにしています。

1年次	2年次	3年次	4年次
運動の科学 英語 I 情報処理演習 教養セミナー * 発達心理学 健康科学 身体の構造と機能 基礎病態学	英語 II 人間関係論 生命倫理 保健統計学 公衆衛生学 産業保健論 * 環境保健論 社会福祉概論 社会福祉活動論 リハビリテーション 慢性期病態学 I 慢性期病態学 II (小児) 急性期病態学 メンタルヘルス学 * 病態栄養学 * 救急医療(災害医療含む) 基礎薬理学 * 運動健康学	疫学 総合病態学 終末期医療 * 健康教育論 * 臨床薬理学 * 看護方法論Ⅳ(癒しと看護) 性と生殖 II * 学齢期の保健 慢性期看護論Ⅱ、Ⅲ 急性期看護論Ⅱ、Ⅲ 終末期看護論 * 高齢者の健康 * リエゾン精神看護学 I 在宅看護論 公衆衛生看護活動論Ⅰ、*Ⅱ 公衆衛生看護方法論Ⅰ、*Ⅱ 保健看護研究Ⅰ 在宅看護実習 * 公衆衛生看護実習Ⅰ	医療コミュニケーション * 医療哲学 * 精神療法(心理療法) 保健行政論 * リエゾン精神看護学Ⅱ * 保健医療経済論 * 国際保健論 保健看護管理演習 * 保健看護英語 * 看護教育論 * 公衆衛生看護実習Ⅱ 統合実習Ⅱ 保健看護研究Ⅱ 保健看護実習B(小児) 保健看護実習D(精神) 急性期看護実習
保健看護学入門 看護活動論 人間理解と看護 ヘルスアセスメント 看護方法論Ⅰ(生活援助) ライフステージと看護 早期体験実習 基礎看護実習Ⅰ	看護方法論Ⅱ(看護過程) 看護方法論Ⅲ(医療技術) 性と生殖Ⅰ * 女性と健康 健康と看護 慢性期看護論Ⅰ 急性期看護論Ⅰ リハビリテーション看護論 生活の場と看護 家族と看護 基礎看護実習Ⅱ 統合実習Ⅰ	保健看護管理論 保健看護実習A(母性) 保健看護実習C(老年) 慢性期看護実習	
1年次から4年次に履修可能科目			
* こころの科学 * 人と倫理 * 文学 * 人間と文化 * 現代の家族問題 * 生活の科学と健康	* 経済学 * 国家・社会と法 * 保健看護の物理学 * 保健看護の生物学 * 生命と遺伝 * 食の科学 * 国際交流活動(演習)	* 食の科学演習 * 保健・スポーツ * 英会話 * 英書講読 * 中国語 * 情報科学 * 地域交流活動(演習)	* 感性と芸術 * 医療入門：ケア・マインド教育

■ 教養と人間学の領域 □ 保健看護学の基盤となる領域 ▨ 保健看護学の専門となる領域 * は選択科目